

# さくらに木

(題名は校歌より)

さいたま市立宮前小学校

**学校教育目標**

- ・本気で勉強しよう
- ・心をみがき、体をきたえよう
- ・人のためになろう

在籍児童数672名 学級数25

## 「自分で選ぶ」学習

校長 高田 信太郎

朝は肌寒くなりましたが、昼間は暖かく寒暖差の大きさを感じます。木々の葉も色づき始め、秋が深まってきました。

9月30日には運動会が行われました。今年度は4年ぶりに参観の人数制限を設けることなく多くの皆様に見ていただきました。子どもたちも多くの参観者の前で演技したり走ったりすることができ、緊張感がある中、充実感も得ることができました。皆様には、参観についてのマナーを守っていただきありがとうございました。また、PTAの役員の皆様にもお手伝いいただき、スムーズに進めることができました。ありがとうございました。

10月18日・19日には、6年生は修学旅行に行ってきました。2日間とも晴天に恵まれ、日光の自然を満喫することができました。観光客もコロナ禍前に戻り、日光東照宮などは、とても混雑していましたが、6年生は、これまでの集団での活動の経験を生かし、グループ活動でも時間と約束を守り、2日間の楽しい思い出づくりができました。

そのほかの学年でもバスで行く校外学習、地域に足を運び見学に行く学習等を通して、学びを深めています。また、28日(土)の午後には、宮前小フェスティバルが行われました。多くの参加者でとても賑わい、子どもたちもとても楽しそうでした。PTAの役員の皆様ありがとうございました。

話は変わりますが、毎月の講話朝会で、私は、時々子どもたちに問題を出しています。先月は、1年生から6年生まで解けるように、難易度の違う3つの問題を出しました。子どもたちは、自分で解けそうな問題を選んで解いていきます。クリアできると、さらに難しい問題にチャレンジできます。もちろん、分からない時は、ヒントをもらいに来る子もいます。このようにねばり強く取り組み、自分の力で解けたときに大きな達成感が味わえます。

宮前小学校では、授業の中でも、自分で選択する場面を日々の授業の中でも取り入れています。例えば、調べることがいくつかある場合、自分の興味をもったことから調べたり、問題を解く際に、一人で考えるのか、友達と考えるのか、先生からヒントをもらい考えるのかを決めたり、学習のまとめ方について自分で決めたりするなど、様々な「自分で選ぶ」場面を取り入れています。このように、自分で決める場面を取り入れることで、子どもたちは、自分に適したことを選択するようになり、見通しをもち、意欲的に学習に取り組めます。

宮前小学校では、令和3年度から「全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学び」について研究しており、11月7日には、研究発表会を行います。授業を公開し、他校の多くの先生方にご意見をいただきます。そして、さらに研究を深め、授業改善に取り組んでまいります。

